

農地法第5条第1項の規定による許可申請書

市町村農業委員会受付印

高知県知事 瀨田 省司様

令和 7 年 4 月 17 日

譲渡人 高知 太郎

譲受人 高知 二郎

以下のとおり転用のため農地(採草放牧地)の権利を設定(移転)したいので、農地法第5条第1項の規定により許可を申請します。

1 当事者の氏名等	当事者の別	氏 名	住 所										
	譲渡人	高知 太郎	高知県 ○○市 △△町 10番地 1号										
	譲受人	高知 二郎	高知県 ○○市 △△町 11番地										
2 許可を受けようとする土地の所在等	土 地 の 所 在	地 番	地 目		面 積	所有権以外の使用収益権 が設定されている場合		市街化区域・市街化調整 区域・その他の区域の別					
			登記簿	現況		権利の種類	権利者の氏名 又は名称						
	○〇市△△町××字◇◇	□□番	田	田	300㎡のうち 100㎡	—	—	市街化調整区域					
	○〇市△△町××字◇◇	□□番1	畑	畑	250㎡	賃借権	高知 三郎	市街化調整区域					
	(以下余白)												
計		550㎡の内350 ㎡ (田 300㎡の内100㎡ ㎡ 畑 250 ㎡ 採草放牧地 ㎡)											
3 転用計画	(1) 転用の目的	用 途											
		一般住宅											
	(2) 権利を設定し又は移転しようとする理由の詳細(申請に至った経緯、土地を選んだ理由、面積の必要性等)	現在、アパートで夫婦及び子ども2人の計4人で生活しております。子どもが大きくなってきたため、現在の住居が手狭になってきていたところ、当該申請地を譲っていただけることになりました。当該申請地は、両親の住居とも近いため、今後の両親の介護についても考慮すると代替地はありません。住宅、2台分の駐車場、倉庫、庭を用意するためには、申請面積が必要です。											
		(3) 事業の操業期間又は施設の利用期間	許可日 から 永年間										
	(4) 転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要		工 事 計 画	第 1 期				第 2 期				合 計	
		着 工 許可日 ~ 完 了 6 ヶ 月 間 着 工 ~ 完 了		名称	棟数	建築面積	所用面積	名称	棟数	建築面積	所用面積	棟数	建築面積
		土 地 造 成	敷地造成			350 ㎡				㎡			350 ㎡
建 築 物		2階建て住宅	1	80 ㎡	(上記面積に計上)			㎡		1	80 ㎡	(上記面積に計上)	
工 作 物													
計		1	80	350					1	80	350		
4 権利を設定し又は移転しようとする契約の内容	権利の種類	権利の設定・移転の別				権利の設定・移転の時期				権利の存続期間			
	所有権	設定 移転				許可日から				永久			
5 転用事業に要する費用	建設費 1500万円 土地造成費 100万円 計 1600万円												
6 転用することによって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害防除施設の概要	北側:農地(所有者から同意書取得済み) 南側:市道挟んで宅地 東側:農地(被害防除計画書記載のとおり) 西側:河川												
7 その他参考となる事項	(1) 許可を受けようとする土地以外の土地で事業に必要とする土地の情報	—											
	(2) 進入計画	側溝へグレーティングを設置し、南側市道から進入											
	(3) 排水計画	雨水排水:南側市道側溝へ排水 生活排水:南側市道に埋設されている下水管へ排水											
	(4) 造成計画	20cm程度の盛土											
	(5) 整地計画(土地の表層の状態)	駐車場はコンクリート、その他は砕石敷											
	(6) その他の事項	開発許可…○〇市○〇課と協議を行っており、許可見込みがあることを確認している。 道路工事許可…○〇市○〇課から、工事許可を得ている。 道路占用許可…○〇市○〇課から、占用許可は不要であることを確認している。 法定外公共物の占用許可・工事許可…○〇市○〇課から、取得可能であることを確認している。											

農業委員会経由

高知県指令

高農基

号

上 記 土 地 を 転 用 す る た め の 所 有 権 移 転 は 、 許 可 し ま す 。

令和 年 月 日

高 知 県 知 事 瀨 田 省 司